

(特非) 北九州・魚部

生き物好き発掘！身近な自然の危機を察知できる人材を増やすための取り組み

活動地域  福岡県



イベントのオンオフハイブリッド開催

課題

だれにも知られないまま消えてゆく自然や生き物を少しでも減らす。自然とのかかわりを持って人材を増やす。

目標

様々なコンテンツを提供し「自然を観る目」を持つ人材を増やす。そのような人物が増えることで危機を察知される自然も増加すると仮定し、間接的な自然保護の実現を目指す。



今後の
展望

リアルでアナログな泥臭さを大切にしており、遠隔時代にまだ対応できていないところもあるが、これを機に新たなことにも柔軟に取り組み新たな層へアプローチしていけるよう、普及啓発活動を含めて事業を推進していきたい。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

生き物への関心を高めるための多目的施設「バイオフィリア」を運営し様々なコンテンツを提供している。千冊以上の蔵書がある「生き物ブックカフェ」も併設。月例イベントとして実施を予定していたサイエンスカフェは、緊急事態宣言のため4回のみ実施。その他予定していたワークショップなどはほぼすべてが実施不可能となった。また当プロジェクトが農林水産省主催のサステナアワードで「レジェンド優秀賞」を受賞した。 <https://www.youtube.com/watch?v=9wMij2D2Ylc&t=11s>



専門書を読むカフェ利用者

「バイオフィリア」
来場者 **約2,000人**

サイエンスカフェの
実施 **4回**

今年度計画の達成度 **10%**

目標達成度 **35%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

集まれる場所を作ることがプロジェクトのキーだったため、新型コロナウイルスで集まれない状況になったときは、目の前が真っ暗になった。

■工夫した点

場所をいかしつつ、遠隔でもイベントが成り立つよう、配信機材を整えオンオフハイブリッド開催ができるよう工夫した。

〒803-0814
福岡県北九州市小倉北区大手町
2-12
電話：093-287-0517
E-mail：gyobu.subsidy@gmail.com
HP： <https://gyobu.or.jp/>

